

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム もくれん作成日: 令和 元年 11 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	周囲に民家がないので日常的に地域との交流は難しいが、地域の高齢者の介護相談や高齢者の安否確認など地域の方と協力しながら実施していく。	職員数が充足し、勤務体制が確立されてきたら、地域との交流を広げ、地域密着型グループホームとして、地域と相互協力関係を築き、高齢者の介護相談や独居老人の見守りなどを地域と協力しながら実施していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	避難訓練を年2回実施しているが、夜間想定 of 避難訓練を何度も繰り返し行い、短時間で利用者を避難誘導できるように取り組んで行く。	夜勤者を中心に夜間想定 of 避難訓練を繰り返し実施することで、夜勤者の自信に繋がり非常時に冷静に迅速な対応が出来る体制を築いていく。また、非常災害に備えて、非常食、飲料水、非常用備品の備蓄をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。